

広島市水道事業中期経営計画に係る実績について 令和4年度(2022年度)

1 はじめに

広島市水道事業中期経営計画(以下「中期経営計画」)は、令和4年度(2022年度)～令和7年度(2025年度)における具体的な事業運営の内容を取りまとめたものです。

この中期経営計画に掲げる主要施策、経営の効率化、財政収支計画などについて、令和4年度(2022年度)の実績を取りまとめました。

2 主要施策

本市水道事業では、「安全でおいしい水の供給」、「水道施設の更新・改良」、「災害対策の充実」を主要施策として掲げ、計画的な施設整備を推進しています。

中期経営計画期間4か年の計画額425億5,673万円に対して、令和4年度(2022年度)の実績は85億6,360万円であり、進捗率は20.1パーセントとなっています。

主な施設整備の内容は、次のとおりです。

(1) 安全でおいしい水の供給

水質管理体制の強化として、水質検査機器の整備等を行いました。

安心な水の安定供給として、2,439メートルの配水管路の整備等を行いました。

環境負荷の低減として、水源かん養林の整備及び高効率機器の導入等を行いました。



【水質検査機器の整備
(液体クロマトグラフ質量分析装置)】

(2) 水道施設の更新・改良

施設の更新・改良として、施設の統廃合の関連整備及び取水・浄水・配水施設の更新・改良等を行いました。

管路の更新として、9,811メートルの铸铁管・ビニル管の更新等を行いました。



【施設の更新・改良(山田第一ポンプ所)】

(3) 災害対策の充実

水道施設の耐震化として、災害拠点病院等への配水管路の耐震化等を行いました。

土砂・浸水災害対策の推進として、取水施設の浸水災害対策を行いました。

バックアップ機能の強化として、相互連絡管の整備及び無停電電源装置の整備等を行いました。

応急対策の推進として、緊急遮断弁の整備及び仮設水槽等の購入を行いました。



【応急対策の推進(仮設水槽)】

3 経営の効率化

令和4年度(2022年度)における経営の効率化の実績は、下表のとおりです。

引き続き、中期経営計画期間4か年の削減額等14億8,875万円の達成に向けて、経営の効率化を推進していきます。

項 目	削減額等		主な内容
	億	万円	
1 経費の削減	2	4978	
(1) 工事費の削減		7031	管路のダウンサイジング(減口径)
(2) 維持管理費の削減	1	7947	府中浄水場の廃止
2 収入の確保		2567	未利用地の売却
合 計	2	7545	

4 目標管理

令和4年度末(2022年度末)における目標管理の実績は、下表のとおりです。

引き続き、目標の達成に向けて、中期経営計画に掲げる取組を推進していきます。

項 目	算定方法等	令和4年度末【実績】 (2022年度末)	令和7年度末【目標】 (2025年度末)
1 安全でおいしい水の供給			
水質基準適合率	水質基準適合回数 ÷ 全検査回数×100	100.0%	100.0%
かび臭を指標とした おいしい水達成率	かび臭管理目標達成件数÷全検査 件数×100	100.0%	100.0%
2 水道施設の更新・改良			
施設の更新か所数	中期経営計画期間に更新 が完了した施設のか所数	1か所	16か所
管路の更新延長数	中期経営計画期間に更新 が完了した管路の延長数	9.8km	110.0km
3 災害対策の充実			
配水池の耐震化率	耐震対策を施した配水池 容量÷配水池総容量×100	85.8%	89.6%
管路の耐震化率	耐震管延長÷管路総延長 ×100	29.5%	30.6%
4 健全経営の推進			
※ 企業債元利償還金 対給水収益比率	企業債元利償還金 ÷給水収益(税抜)×100	38.8%	34.0%
料金収納率	年度末の収入金額 ÷年度末の調定金額×100	98.5%	98.0%
5 お客さまサービスの向上			
水道サービスに対する 苦情件数割合	給水件数1,000件当たりの 苦情対応件数	0.01件	0.02件
直結給水率	直結給水件数÷給水件数 ×100	80.4%	80.8%

※ 「企業債元利償還金対給水収益比率」は、給水収益に占める企業債元利償還金の割合を示す経営指標であり、この指標が小さいほど財政状態が健全とされています。

5 財政収支計画

令和4年度(2022年度)における財政収支計画と決算額の比較は、下表のとおりです。
引き続き、財政収支計画の執行管理を徹底し、計画的な事業経営を推進していきます。

区 分	令 和 4 年 度						差引増(△)減
	財 政 収 支 計 画			決 算 額			
	事 業 費(A)	構 成 比		事 業 費(B)	構 成 比		(B) - (A)
	億 万円	%		億 万円	%		億 万円
収 益 的 収 入	254 1359	100.0		247 8057	100.0		△ 6 3302
給 水 収 益	204 5239	80.5		197 8424	79.8		△ 6 6815
そ の 他	49 6120	19.5		49 9633	20.2		3513
収 益 的 支 出	242 6011	100.0		242 7671	100.0		1660
人 件 費	46 5754	19.2		46 1305	19.0		△ 4449
維 持 管 理 費	103 8156	42.8		105 1941	43.3		1 3785
減 価 償 却 費	82 9386	34.2		82 4679	34.0		△ 4707
支 払 利 息	9 2715	3.8		8 9746	3.7		△ 2969
収益的収支差引(純損益)	11 5348	—		5 0386	—		△ 6 4962
資 本 的 収 入	72 0097	100.0		58 3276	100.0		△ 13 6821
企 業 債	66 3830	92.2		54 9710	94.2		△ 11 4120
そ の 他	5 6267	7.8		3 3566	5.8		△ 2 2701
資 本 的 支 出	170 6179	100.0		142 5845	100.0		△ 28 0334
建 設 改 良 費 等	109 3645	64.1		81 7396	57.3		△ 27 6249
元 金 償 還 金	61 2534	35.9		60 8449	42.7		△ 4085
資本的収支差引	△ 98 6082	—		△ 84 2569	—		14 3513
補填財源 損益勘定留保資金等	71 4257	—		71 9794	—		5537
利益剰余金	27 1825	—		12 2775	—		△ 14 9050
資 金 残 高	50 7404	—		58 5058	—		7 7654
企 業 債 残 高	672 7049	—		660 0834	—		△ 12 6215